

令和3年10月6日

㈱ツバサ建業が発行する無担保私募債の受託・引受について

～ 「徳島大正SDGs私募債」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行では、このたび、解体工事業を営む株式会社ツバサ建業（大阪府大阪市、代表取締役：松下 龍翼）の発行する無担保私募債（銀行保証付）1億円を、「徳島大正SDGs私募債」として、受託・引受しましたので、お知らせいたします。

「徳島大正SDGs私募債」は、同私募債を発行するお客さまから受け取る手数料の一部を活用し、SDGsの達成に向けた取組みを行う団体及び基金に対して寄贈を行うもので、お客さまの資金調達に加え、社会貢献活動について支援を行う内容となっています。

今回、株式会社ツバサ建業と当行の連名にて、芦屋市立岩園小学校に対して、サーキュレーターを寄贈いたしました。

記

1. 私募債発行企業の概要

- (1) 発行企業名 株式会社ツバサ建業（代表取締役：松下 龍翼）
- (2) 本社所在地 大阪府大阪市西淀川区出来島3丁目1-18
- (3) 事業内容 解体工事業
- (4) 資本金 3千万円

2. 「株式会社ツバサ建業 第1回無担保社債」要領

- (1) 発行金額 1億円
- (2) 発行日 令和3年3月30日（火）
- (3) 償還期間 5年（一括償還）
- (4) 資金使途 運転資金

3. 寄贈内容

- (1) 寄贈先 芦屋市立岩園小学校
- (2) 寄贈品 サーキュレーター 35台
- (3) 寄贈日 令和3年9月29日（水）

※SDGs 「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」

17の目標と169のターゲットから構成される2030年までの世界共通目標のこと。
貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための諸目標を達成すべく様々な取組みを行なっています。



以上